

令和6年度夏の全国知事会議に向けた重点課題（課題、方針等）

【国土交通・観光常任委員会】

R6. 4. 19 総合戦略特別委員会資料

1 防災・減災、国土強靱化の推進

■ 現状・課題

- 自然災害の激甚化・頻発化により極めて甚大な被害が発生
- 令和6年能登半島地震において地形的な特徴から交通アクセスが限られたことにより、被害状況の把握など初動対応の課題が顕在化

■ 取組方針

- 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」をはじめ、国土強靱化の計画的な取組に必要な予算・財源の例年以上の規模での確保を提言
- 改正国土強靱化基本法を踏まえ、5か年加速化対策後も継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めるため、国土強靱化実施中期計画の令和6年内の早期策定、予算・財源の別枠確保を提言

2 シームレスな拠点連結型国土の形成に向けた広域交通ネットワークの整備推進

■ 現状・課題

- 「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」の構築に向け、時間距離の短縮や多重性・代替性の確保等を図る交通のネットワーク強化が必要

■ 取組方針

- シームレスな拠点連結型国土の形成を図るため、広域交通ネットワークの整備推進を提言

3 地方創生と国土の均衡ある発展に向けた地域公共交通の維持・確保

■ 現状・課題

- 昨年10月に改正された地域交通法のもと、地域の関係者が連携・協働（共創）のうえ、地域の公共交通をより利便性が高く、持続可能なものとする「リ・デザイン（再構築）」が必要

■ 取組方針

- 鉄道やバス等のほか、現在議論されているライドシェアを含め、地域の実情に応じた生活交通の維持・確保、及び持続可能な地域公共交通の実現に向けた取組の着実な推進に向け、地方に対する十分な支援を提言

4 観光による「稼げる地域・稼げる産業」の実現

■ 現状・課題

- 観光による「稼げる地域・稼げる産業」の実現のため、回復基調にある旅行需要の確実な取込み・拡大、観光産業の人手不足解消・生産性向上が喫緊の課題

■ 取組方針

- 観光客の消費拡大や地方への誘客促進に向けた取組、及び観光産業の人材確保やDX活用等による生産性向上など構造的課題の解消に向けた対策を提言
- 令和6年能登半島地震の被災地域における観光の復興を提言